

第9期事業報告書

自 令和5年7月1日

至 令和6年6月30日

一般財団法人BNI財団ジャパン

昨年、令和5年9月に評議員会での報告以降となりますが、内閣府へ公益財団法人申請は、毎月行政書士、税理士と打ち合わせを行い細部の調整を行い現在進行中です。定期寄付の収入が年間1千万、この金額を3年間継続できた段階で公益財団法人申請を目標としております。

定期寄付者に向けニュースレター「Give Education」は毎月月末発行継続しております。

昨年10月、本年2月、7月と定期的で開催されるBNIネットワーキングデーに財団ブレイクアウトルームをご用意いただき、毎回50名ほど興味や関心を持っていただいた方と、その後Zoomミーティングなどで財団の認知向上を図っています。

昨年11月8日から11日までグローバルコンベンションがスペイン・マドリードで開催されました。日本からも多くのメンバーさんがご参加され、また財団も大野佳子代表と高須理事が参加しました。BNI Foundation主催ウォーク&トーク イベントへも多くのメンバーが参加しました。BNI Foundation (国際本部) の会長Kevin Barber、副会長David Kaufmanそして理事Meena SrinivasanよりBNI財団ジャパン代表理事大野佳子が表彰されました。

未来の子たち達への支援活動を日本から香港、マカオなどアジア圏に繋がられたことを評価されました。

同じく昨年11月25日にはBNI千葉セントラルに所属する親子40名とBNI財団ジャパン企画「サツマイモ掘りイベント」を行いました。

このイベントは子どもたちが主役であり、食育だけでなく土に触れながら大人も子どもも皆で「力を合わせて協力する」目的がありました。

また義援金につきましては、昨年8月ハワイマウイ島火災、本年1月能登半島地震、本年4月台湾東部沖地震において、義援金を集めました。

昨年8月のハワイマウイ島火災被害義援金は総額449,905円となり、BNI ジャパン (JBNI

ンターナショナル株式会社)からの寄付と併せて、合計5,000米ドル(約75万円)の義援金をアメリカ赤十字社へ。

本年1月能登半島地震災害は締切後もご支援頂戴し4,531,367円となりました。お預かりいたしました義援金は下記、日本赤十字社各支部へ送金いたしました。

石川県支部2,509,459円

富山県支部1,528,954円

福井県支部492,954円

また能登半島地震災害へは日本赤十字社への送金だけでなく、BNI東京N.E.より

1,372,800円支援金をお預かりし、能登半島地震災害子ども支援をBNI財団ジャパンと被災地のメンバーと共同で行いました。

支援物資、菓子詰め合わせ/フルーツ缶2種/ビスケット 1,500セット

支援物資配布者 北陸3チャプター能登復興支援プロジェクトメンバー

支援物資配布実施日 令和6年3月21、22日(木、金)

支援先 七尾市、輪島市 中学校小学校9校。

本年4月、台湾東部沖地震災害の義援金は、ナショナルカンファレンス2024での呼びかけ、BNIジャパン(JBNインターナショナル株式会社)との寄付を併せまして、合計35万円を5月17日付で日本赤十字社を通じて台湾へお送りしました。

日本赤十字社から、一連の支援活動を評価され銀色有功章を授与されることとなりました。

助成金事業についてですが本年2月から4月末まで申請受けし22件申請があり、5月に選考員による助成先7件2,039,915円が決定いたしました。詳細は最終頁に記載。

キャリア教育プログラムCatchYourDreamプログラムはBNIジャパンより200万円の協賛金を受け以下のスケジュールで行いました。すべて対面で行っております。

2023/9/22 いわき市立中央台北中学校

2023/9/26 調布市立神代中学校

2023/10/2 板橋区立志村第一中学校

2023/11/1 板橋区立西台中学校

2023/12/2 西武台千葉中学校

2023/12/7 柏市立中原中学校

2024/2/14 多摩南中等教育学校

2024/2/22 愛知県安城市立明和小学校

2024/3/1 世田谷区立桜木中学校
2024/3/5 茨城県立太田第一高校附属中学校
2024/6/14. 15 茨城県水戸市常磐大学高等学校
2024/7/10 長野県長野市立川中島中学校
2024/7/16 東京都瑞穂農芸高等学校（定時制）
二学期以降 4校決定

ジュニア・アチーブメント・ジャパンとはキャリア教育プログラムCatchYourDreamは共催形式でプログラムを行っておりますが、本年よりBNI財団ジャパンとBNIジャパン独自の教育プログラムFutureLeadersプログラムの実施に向けて各リージョンに説明等行っております。このプログラムは本国BNI財団が毎年10月第3週にFutureLeadersウィークとして各国の財団との世界規模での盛り上がりを図りたい背景があります。

BNIジャパンが行うメンバーの定例会を学校の間、子どもたちの前で行い、仕事に対する興味や関心を持ってもらうことに狙いがあります。

本年は1例でも報告できるよう、関係各所へお願いをしている段階です。現段階で大阪・九州・沖縄が日程調整中とのことです。

本年4月に行われたナショナルカンファレンス2024千葉においては、財団は理事全員が参加し、また国際本部の会長Kevin Barber氏もご参加いただき、全日登壇することが出来ました。カンファレンスに財団が参加することで、財団の認知度向上、また定期寄付者、都度寄付者も増え意義は十二分にあると感じています。

- ◆スーパーヒーロー 46名 (+6名)
- ◆ヒーロー 31名 (+8名)
- ◆サイドキック 26名 (+6名)

カンファレンス期間中に20名の方より定期寄付の新規お申し込みをいただき、BNI財団ジャパンの活動をご支援くださる方が合計103名となりました。

また、財団ジャパンのブースでは、カンファレンス期間中に125,366円となりました。こちらの寄付金の一部は台湾地震支援、また能登の子どもたちの支援として充てます。

昨年より開催しているナショナルカンファレンス2日目早朝のイベント、今年は国際本部の会長Kevin Barber氏もご参加いただき、申込上限30名でウォーキング&トーキングイベントを行いました。昨年参加したメンバーが「大変楽しいイベントだったので今年も参加」等SNS発信効果が非常に大きかったと思います。

財団とご当地キャラクター（本年は千葉県チーバくん）のコラボ記念Tシャツは100枚、完売でした。

これも昨年購入したメンバーの口コミで広めていただきました。サイズ決定が難しく、昨年は男性XLサイズが多く販売され、本年は女性でMサイズを求める声が多かったそうです。

2年対面カンファレンスに参加し、費用の部分はお金をたくさんかけても収益に差はさほどありませんでしたので、これを活かし来年の沖縄開催に向けて、理事の方々とイベントだけでなく経費を抑えることも念頭に置きつつ企画いたします。

4月12日、BNI財団国際本部代表ケビン・バーバー氏、BNI財団ジャパン大野佳子代表理事、高須英治理事は令和6年能登半島地震による被災状況、また子どもたちの現状視察のため、石川県を訪問しました。

5月19日、代表理事大野佳子と理事小野寺麻理子と一緒に、東京の清瀬市にある児童養護施設"子どもの家"が運営する【そだちのシェアステーション つぼみ】へ訪問し、児童養護施設の現状と課題について講話をいただき交流を行いました。

7月9、10日香港で行われたナショナルカンファレンスに財団が招待されました。当初の予定になかったが、ジャパンの取組みを高く評価いただき、登壇する時間もありました。同じアジア圏として今後も意見交換を行っていきます。

BNI財団報酬支払いについて、理事3名・監事1名・評議員3名・選考員3名 10名のうち8名辞退。令和5年10月25日、令和6年4月25日該当者へ報酬支払い完了しております。

第9期分の確定申告は税理士を通じて電子申請、納税は近日中に納付。

財団の認知度向上を目的としている中で、財団への後援依頼が出てきています。理事方様々な考えがあり、現段階では1件1件じっくりと検討した上で回答を行っていますが、課題として今後はある程度のシステム化必要と思われます。また、同件を税理士、行政書士に確認したところ、公益法人化を目指すならば徐々にBNIメンバーの有無、財団への貢献有無でなく、財団の目的に沿っているならば後援を行っていくことが広く財団の認知度向上に繋がるとの意見がありました。

また不定期ではありますが全国の子どもに携わる団体等とオンライン等でミーティングを行い、子どもを取り巻く環境や教育の現状を知ることも重要と財団は考えています。

第9期 助成事業

名称	申請金額	助成プログラム内容	申請品
一般社団法人 miraii	295,092	オンラインでの小児慢性特定疾病時とその兄弟児のための居場所作りと学習支援	タブレット端末
森の寺子屋	297,073	自分たちで食べるものを種から育てよう!	耕運機他
湘南とアジアの若者による未来創造事業実行委員会	250,000	インドネシアの大学の日本語学科と地域の中学校の国際交流、協力活動「湘南プログラム」「平和交流プログラム」「絵本で子どもの世界をひろげるプログラム」	PC 周辺機器、 伝統衣装
特定非営利活動法人たねの会	299,750	ICT 機器をつかった子どもの意欲を引き出す学習プログラム	電子黒板
特定非営利活動法人道産子ヒーロープロジェクト	298,000	短焦点プロジェクターと衣装新調による教育活動の充実	プロジェクター、 衣装
特定非営利活動法人青少年未来プロジェクト	300,000	おうしゅう無料塾・(~読み 書きそろばん ver2.0~)	ホワイトボード、 プロジェクター
LFIC	300,000	社会とつながる多様な学びを実現する探究学習プロジェクト	タブレット端末